

手をつなごう

平成19年3月5日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 33

第6回備前地域特別支援教育 コーディネーター講座開催！ 2月28日

今年度の最後となる6回目は、各自が作成した「個別の指導計画」を持ち寄り、グループで協議



しました。その後、1回目、3回目でもお世話になった石井小学校の青山先生から最近のトピックということでお話しいただきました。グループ協議にももっと時間が欲しかったし、青山先生のお話ももっともっと聞きたいし…というジレンマを感じながら、あっという間に2時間が過ぎていきました。

今年度初めて計画した講座で、内容も運営も手探りで、受講された皆さんのご期待に十分応えることができなかったのではないかと思います。皆さん、毎回熱心にご参加くださいました。

ありがとうございました。

6回の講座を振り返って ご意見をいただきました

てありがたかったです。講師の先生や他校の先生方にお聞きしたことが元気の源になりました。

- ・コーディネーターとして何をするべきか…の方向性が少し見えてきたように思います。これから学校での体制作りに取り組むわけですが、参考にさせていただきたいと思います。
- ・コーディネーターとしての知識がないまま参加させていただきましたが、具体例を紹介しながら教えていただき、よく理解できました。自分の身に付くには時間がかかると思いますが、後は実際に子どもと学習していく中で実感していきたいと思います。

- ・毎回とても勉強になりました。他の学校の先生方、東備の先生方とのつながりができたのもよかったです。
- ・いつも知りたいと思うことが話題になってい

特別支援教育（サポート事業） 平成18年度第2回 備前地域特別支援連携協議会

2月27日に今年度第2回目の会を開催しました。

今年度の相談実績や公開講座等の報告をした後、各関係機関から特別支援教育体制の整備についてご意見をいただきました。☆校内の体制作りが急務☆様々なネットワークを通して顔つなぎができる☆ネットワークもリーダーが必要☆どうリーダーシップを発揮していくか☆発達障害と診断される人が多くなった☆学校卒業後の職業生活が長い。それをどう支えていくか☆家庭の中で親が子どもの変化をつかめない場合も多い…等々、意見交換ができました。

これからは各関係機関が本人を中心に据えて連携を取り、どう支えていくかをしっかり考え、支援していかなければならないと確認できた会でした。

